

公益社団法人京都デザイン協会

令和6年度 第12回理事会 議事録

- 1.開催日時：令和7年4月14日（金）午後6時～
- 2.開催場所：西陣産業創造會館1階 セミナールーム
- 3.出席者：11名 出席監事2名 委任状5名
- 4.議長：代表理事 奈良磐雄

1	理事	小澤泰子	出席
2	理事	川口凱正	出席
3	理事	木原三郎	出席
4	理事	黒竹節人	委任状
5	理事	小林和行	出席
6	理事	才門博史	出席
7	理事	鈴木秀信	委任状
8	理事	住谷晃也	出席
9	理事	田中 聡	出席
10	理事	辻 喜代治	委任状
11	代表理事	奈良磐雄	出席
12	理事	古川加津夫	委任状
13	理事	松原 出	欠席
14	理事	山岡敏和	委任状
15	理事	山本洋二	出席
16	理事	山本修三	出席
17	理事	松尾安浩	出席
1	監事	本郷公盛	出席
2	監事	松田昭弘	出席

理事過半数の9名を超えると議決・承認事項がある場合、理事会は成立。
理事過半数の9名に満たない場合は報告事項のみとなる。

5. 議 題

(1) 第1号議案

(1) 第1号議案

○令和6年度の事業報告・収支報告について（別紙資料参照）

奈良理事長が事業報告・収支報告を読み上げ、意見を求めたところ、全員意義なく、拍手でこれを議決した。

○次年度以降の協会存続のあり方について（第10回理事会に引き続き）

まずは、協会のメイン事業である「京都デザイン賞」について、新体制で取り組む案

が提示され
理事会はこれを審議することとした。

(2) 第2号議案

① デザインを通じて地域基盤の向上と地域産業の振興を推進する事業（公1）

京都デザイン賞2025について（別紙資料参照）

才門副理事長より、「京都デザイン賞2025」実施にあたり、「役割分担」「応募方法」「スケジュール」「予算案」についての提案があり、意見交換の後、理事会はこれらの内容を拍手で承認した。

また、協会のインターネット情報を新たな実行委員会の情報担当者と協議する要望があり承認した。

(3) 第3号議案

① デザインアドバイス

＜伝統産業支援受託事業＞担当理事より以下の報告があった。

令和6年度 京都学生デザインコンペ THE COMPE きものと帯において、3月27日に授賞式を開催。3月29日から4月2日の期間、最優秀賞・実制作公開展をJR京都駅グランヴィアホテル2階ロビーで開催。京都デザイン協会から依頼した同コンペ協賛各社へのお礼状を京都産業会館と連名で4月中に送付予定。

実制作きものは仕立てられて受賞者に5月連休頃引き渡し予定。

事業報告書の関係者送付を5月末までに終え、終了見込み。

② デザイナーである会員の創作・研究・発表を行い、そのデザインの向上を図る事業（共1）

③ 会員相互の交流を目的とした事業（共2）

（ア）交流会について →報告なし

（イ）KDAサロン →報告なし

（ウ）Designers Mini Café →報告なし

（エ）国際交流事業 →報告なし

（オ）他団体との交流事業

・堺デザイン協会「設立40周年記念式典」案内があった。欠席する旨を返信した。

(4) 第4号議案

① 運営報告

（i）企画・教育→報告なし

（ii）広報・交流→報告なし

（iii）総務



- ・入退会について 正会員（辻 喜代治氏）メール、文書にて退会申請があり、これを諮ったところ、やむを得ないと判断し退会を承認した。

(iv) 経理・会計

令和6年度運転資金不足による「特別維持費 一時借入金」について
収支決算報告の際、最終的な借入金額を報告する

②一般報告

- ・ファッション京都推進協議会より「Fashion Cantata from KYOYO」案内
- ・京都商工会議所より「BUSINESS REVIEW vol.782・各種催し」案内
- ・京都文化博物館より「特別展 日本の自然、人々の知恵 和食」案内
- ・陶芸の森美術館より「近江の古陶磁を味わう」案内

6. その他

- ・令和7年度定時社員総会について

日時：令和7年度5月29日（木）午後3時開会

場所：西陣産業創造會館1階 セミナールーム

※5月上旬総会案内発送予定（KDA 会員へはメールにて案内予定）

懇親会を開催する方向で企画を才門副理事長に委嘱した。

以上をもって議事全部の審議および報告を終了したので、議長は午後8時5分に閉会を宣言し、理事会を終了した。上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、理事長、理事、監事が記名押印する。

代表理事 奈良 磐 雄



理事 小澤 泰子



理事 田中 聡



理事 川口 凱正



理事 辻 喜代治



理事 木原 三郎



理事 古川 加津夫



理事 黒竹節人



理事 松原 出



理事 小林 和行



理事 山岡 敏和



理事 才門 博史



理事 山本 洋二



理事 鈴木 秀信



理事 山本 修三



理事 住谷 晃也



理事 松尾 安浩



監事 本郷 公盛



監事 松田 昭弘



業務計画書

議案： 京都デザイン賞 2025 これからのスケジュール に関する事業計画・予算書	年月日： 2025年 4月11日
	起案者： 才門 俊文

実施日時	2025年4月12日から順次実施予定
スケジュール作成の目的	新しい京都デザイン賞を刷新する為、これからの事業推進の目安とする為
新規スケジュール表	
・募集要項告示前に	
1. 公募・審査から告知に至るシステムを構築：5月中頃	
1. 授賞式・作品講評会会場及び交流会会場の確保	
2. 募集要項作成：4月～6月下旬	
3. 特別審査員の選定：5月下旬	
・募集要項告示からその後のスケジュール	
1. 京都デザイン賞 募集要項告示：6月16日（月）	
2. 美術系教育大学、高校、各種専門学校及び関連団体へご挨拶：6月16日（木）～30日（月）	
3. 応募締切：9月30日（火）	
4. 会員による1次審査：10月1日（水）～15日（水）	
5. 集計～審査結果の通知：10月31日（金）	
6. 会員による2次審査：11月1日（土）～8日（土）	
7. 審査結果の通知・発表：11月10日（月）	
8. 授賞式・作品講評会・交流会：11月下旬	
9. 入賞・入選作品集作成：2025年12月末頃	
10. 入賞・入選作品集とお礼状を、協賛者や関係各社に配布	
米) 協賛に関しては、募集要項告示後、速やかに会員各々の繋がりを生かして、募集する。	



新しい体制に向けて
理事有志7人



京都デザイン協会
理事会



奈良理事長

年 月 日 第 回 理事会承認

事業計画書・予算書

議案： 京都デザイン賞 2025年 応募方法の変更 に関する事業計画・予算書	年月日： 2025年 4月11日
	起案者： 才門 俊文

実施日時	2025年6月頃
事業予定場所	作品応募に関して、全てネット上で実施
事業趣旨/内容	今年度の京都デザイン賞は、これからの時代を踏まえ、公募方法・審査方法・告知方法を刷新します。
公募・審査から告知に至るシステムをネット等ソーシャルメディアを活用し、新しい時代に即した形にし、入賞及び 入選した作品や製品を、国内外を問わず海外へも幅広く広報支援し、デザイン力で地域産業の活性化を図ると共に、 デザイン協会の会員の労務を減らし、収益を上げることを目指します。	
1. Wordpress(CMS)を利用することで、製作費の低減とメンテナンス性を高める。	
2. 指定された管理者がログインし、管理機能を使えるようにする。審査員は別のパスワードでログイン可能にする。	
3. ユーザー（応募者）は、パスワードとEmail のマッチングを行った後で、作品を複数個（制限数は検討）アップロード できるようにする。	
4. アップロード可能なファイルは、pdf、jpg、mq4、txt など、デザイン、建築、映像分野で使用するツールから書き出しが でき、汎用性の高いものであり、KDA会員が表示できるものに限定する。ファイル例：jpg/gif/png/mp4/pptx/pdf/docx/xlsx/txt アップロードは、ファイル指定では無く、ドラッグ&ドロップによる視覚的な操作を基本にする。1回にアップできる容量は1GB 程度と余裕をもたせるようにする。	
5. 管理側では応募作品の一覧リストを表示させるようにする。CSV の中へ、応募ファイルへのURLも保存するようにする。 ここで、生成した Excel 表が、審査シートを兼ねるようにする。審査員は、この審査シートで審査を行う。	
※現在のKDAサイトは、WordPress が 使えないため、今後のことも考えてKDA.or.jpなどのサイトを作成し、 別立て&相互リンクにする。	



事 業 収 支 予 算 書

京都デザイン賞予算額	事業前繰越残高	本事業予算額	事業後残高
1,200,000 円	0 円	250,000 円	950,000 円
収入の部		支出の部	
科目・項目	予算	摘要	科目・項目
協賛金	500,000		審査員謝金
出品料	700,000		通信・運搬費
			製作費/ イメージデザイン
			WEB 関連
			トロフィー
			賞状レイアウト
			会場費
			撮 影 費
			同上編集費
			事務局費
			広 報 費
			作品アップロードシステム
			予 備 費
			小 計
			繰 越 金
合 計	1,200,000		合 計
			1,200,000

新しい体制に向け
て
理事有志7人



京都デザイン協会
理 事 会



奈良理事長

年 月 日 第 回 理事会承認